



石田 ちひろ

日本共産党品川議会控室 TEL 03-5742-6818
すずらん通り事務所 TEL 03-5462-2133

2012年1月22日
ちひろニュースNo.28

1月9日 成人式

若者に希望を示す政治に

1月9日に品川区成人式記念式典が、大井町きりあんで開かれました。若者に夢や希望を与えられない社会に未来はありません。若者の雇用や、生活、恋愛、結婚、子育てなど応援していく立場で、若者も住み続けられる品川を作るため、引き続き頑張ります。

成人式会場前で宣伝

毎年成人式会場前で、共産党は民青同盟という若者のみなさんと共同で、成人式宣伝に取り組んでいます。



成人式記念式典きりあん前にて宣伝。中塚区議と民青同盟のみなさんと一緒に。

成人式を迎え晴れ着をまとった新成人たちに、アンケートなどです。

一番の不安は就職

声を聞いたり、社会の現状を伝え一緒に政治を変えようと訴えたり、寒い中でしたが、新成人の笑顔に元気をもらいながら行いました。

アンケートでは、不安や不満、これからどうしていききたいか等々聞きとりました。やはり一番は『就職』の不安。就職活動はしている、でもまだ決まらない：以前は「仕事が見つからないのは若者の根性ややる気の問題、自己責任」と言われ、多くの若者が苦しんできました。しかし今では、「それは政治の責任」と明らかになっています。でも、仕事が見つかっていても、派遣や低賃金、過密労働：苦しむ若者は増え続けています。大きな原因は、労働者派遣法の改悪があります。不安定な雇用置き換えて人件費を削り、世界に名だたる大企業は、利益を上げています。

応援するのは大企業、若者・働く者は犠牲に
自分たちの世代で政治を変えたい

しかし、その利益はため込まれ、働く者に返ってきません。資本金10億円以上の大企業が保有する内部留保金(ため込み金)は前年度比で9兆円も増。トータル266兆円が内部留保金としてあることがわかりました。

「国際競争の激化」「歴史的な円高」などと危機感をあおりながら、賃金の引き下げや雇用の非正規化と、働く者を犠牲にしながらかつて利益を積み上げる。これを政治が許している・後押ししているわけですから、苦しみが広がるわけです。

このお金を雇用増や賃金増に充分使えらると、共産党は国会で論戦してきましたが、政府も大企業も背を向け続けています。

新成人だけでなく20代・30代の若者中心に行ったアンケートで、『自分たちの世代で政治を変えたい』という声が8割にのびりました。

東日本大震災を経て、社会の見かた・政治の見かたが変わったという若者の声はニュースなどでも報道されています。自分たちの仕事や生活が政治と深く関連していることを震災を経験して実感したという

20代の男性は、「物心ついた時から就職難や不景気だったから、仕方ない・変わらないと思ってきました。こんなにみんなが大変な時、『助けて』という声を聞くのが政治。なのにその政治が、仕事も当たり前前の生活も奪っていくのは許せない」と怒りを込めて言っていました。

そんな若者たちが集まり、



昨年10・23全国青年大集会
デモ行進する品川の若者たち

昨年10月に行われた全国青年大集会で、アメリカ・ウォール街に続いて「私たちは99%、1%の大金持ちのための政治は許さない!」と4800人がデモ行進を繰り広げました。私も、自分たちの世代で政治を変えたいという若者の思いを受け止め、人間らしく働きたい、まともに生活できる仕事を!と希望示す政治にするため一緒に頑張ります。

無料法律相談
とき：2月13日(月)
時間：18:00~
場所：石田ちひろ事務所

弁護士さんと話しをうかがいます。
 事前にご連絡ください。
 5742-6818

日本共産党品川地区委員会主催